

平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成22年6月1日

整理番号	01-040103001-01		事業種別	一 般		事業態様	継続	
事務事業名	予防接種事業		区分	コード	名 称			
総合計画体系	前期基本計画	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり	会計	1	一般会計	
			施策	2	心と体の健康づくりの推進	款	4	衛生費
						項	1	保健行政費
						目	3	予防費
						細目	1	予防接種事業
基本事業	2	健康管理の促進	細々目	1	予防接種事業	事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	予防接種法
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	( 年度 ~ 年度 )				
事業概要 (事業のあらまし)	感染症等の蔓延防止と、公衆衛生の向上と増進に寄与する。また麻しんの流行に伴い、厚生労働省より麻しん撲滅のため措置が出され、中学1年生・高校3年生を5年間接種の対象とし、集団免疫値の向上により、麻しん流行を阻止する。							
計画等での位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 前期基本計画主要事業	担当部署等		生活福祉部	保健課			
	<input type="checkbox"/> 自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業	担当係		健康増進係	記入者	有我菜子		
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成21年度重点事業	一次評価者 (課長等名)		根本真弓				

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象 (誰を、何を)	3ヶ月～90ヶ月未満の乳幼児、小学校4年生、6年生、中学校1年生、高校3年生、65歳以上の者 (及び60～64歳の一部の者)									
	意図→目指す成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	予防接種により、感染症等の蔓延を防止する。	⇒	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>指標名</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標</td> <td>乳幼児接種率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>麻疹風疹Ⅲ期・Ⅳ期接種率</td> <td>%</td> </tr> </table>	区分	指標名	単位	成果指標	乳幼児接種率	%	麻疹風疹Ⅲ期・Ⅳ期接種率
区分	指標名	単位									
成果指標	乳幼児接種率	%									
	麻疹風疹Ⅲ期・Ⅳ期接種率	%									
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安達医師会、福島県医師会と委託契約を結び実施</li> <li>・出生状況、転入者を把握しすこやか子ども手帳の配布</li> <li>・新児訪問、各乳幼児健診で接種時期、方法などの指導</li> <li>・接種勧奨 (個別通知、配布、広報、防災無線にての周知)</li> </ul>	⇒	<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>指標名</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標</td> <td>接種勧奨活動</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>乳児全戸訪問時接種勧奨数</td> <td>件</td> </tr> </table>	区分	指標名	単位	活動指標	接種勧奨活動	回	乳児全戸訪問時接種勧奨数	件
		区分	指標名	単位							
活動指標	接種勧奨活動	回									
	乳児全戸訪問時接種勧奨数	件									

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	年度	平成20年度 (決算)		平成21年度 (決算)		平成22年度 (決算)	
		経費	金額	経費	金額	経費	金額
直接事業費			(千円)		(千円)		(千円)
	報償費		2,867	報償費	280		
	需用費		4,287	需用費	422		
	役務費		50	役務費	5		
	委託料		315,446	委託料	30,732		
	使用料及び賃借料		144	使用料及び賃借料	10		
	負担金・補助及び交付金		59,761	負担金・補助及び交付金	5,866		
		①事業費計		382,555	①事業費計	37,315	①事業費計
人件費	②人数 (年)		0.30	②人数 (年)	0.30	②人数 (年)	
	③平均人件費		8,608	③平均人件費	8,375	③平均人件費	
	④=②×③		2,582	④=②×③	2,513	④=②×③	
	総事業費 ①+④		385,137		39,828		
財源内訳	国庫支出金			国庫支出金			
	県支出金		4,313	県支出金	4,313		
	使用料及び手数料			使用料及び手数料			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源		380,824	一般財源	35,515		

○事務事業の実績

区分	指標名	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成25年度
			(実績)	(実績)		(目標年度)
活動指標	接種勧奨活動	回	51	53	67	70
	乳児全戸訪問時接種勧奨数	件		256	年間出生全数	年間出生全数

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	乳幼児接種率	%	—	94.0	95.0	95.0
	麻疹風疹Ⅲ期・Ⅳ期接種率	%	90.0	92.0	95.0	95.0

3 評価 (CHECK)

【1次評価】

項目	区分	選択理由の説明	項目評価
目的 妥当性	1 意図が政策・施策体系と結びついているか？ <input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	➡ 多くの感染症を予防することができ、公衆衛生の更なる向上と健康増進に結びついている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切
	2 市が行うべき（関与すべき）事業か？ <input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	➡ 予防接種法に基づき市で行う責任がある。	<input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1 目的を達成するための手段（実施方法）は有効か？ <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	➡ 対象者が接種機会を逃さないよう、すべての乳児に対し、出生時から定期的に接種勧奨に努め、未接種者へはさらに個別通知を行った。また広報誌など利用し予防接種への理解を深め、接種率の向上に努めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 成果指標の目標値の達成状況は？ <input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	➡ 目標値に達するまでより積極的に取り組む。	
効率性	1 投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	➡ 感染症予防に大きく貢献しており、効果は得られている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2 効率的な方法で実施されているか？ <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	➡ 出生時から保護者に必要性を理解してもらった上で個別通知など行うことで全体の接種率の向上につながった。	
公平性	1 受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか？ <input type="checkbox"/> 馴染まない <input checked="" type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	➡ 対象者には等しく自己負担なしで実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

	【1次評価】		【2次評価】	
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)
20年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	20年度より5年間、新たに麻しん風しんⅢ期、Ⅳ期予防接種が追加されたがそれぞれの接種率は91.0%、89.7%となっている。麻しん風しんの排除のため、95%以上の接種率の確保が必要とされていることから接種率の向上に努める。勧奨の時期、方法を見直すことが必要。また日本脳炎の新ワクチンの認可に伴い新たな対応が必要。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
21年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	麻しん風しん予防接種Ⅲ期Ⅳ期の接種率は向上乳幼児予防接種の接種率の向上にあたっては、出生時から保護者に予防接種の必要性を理解してもらうことで未接種者の減少につながっていくと思われるため今後も定期的な勧奨活動を行っていく。また日本脳炎の再開に伴い、3歳児に対しての個別通知を行い積極的な勧奨に努める。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
22年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	